

備え付けのポストへそのまま投函してください。
郵送の場合は三つ折りにし、のりで封をしてお出しください。

別記様式（第3条関係）

わたしの提案（政策提案）

投函日 ●年 ●月 ●日

※内容を確認させていただきますので、必ず住所・氏名・電話番号をお書きください。

ご住所	〒 243 - ×××× 神奈川県厚木市〇〇△丁目□番▽▽号	電話番号	000 - 000 - 0000
お名前	厚木 太郎	年齢	●歳

※裏面にある「提案にあたって」を必ずお読みいただき、全ての項目をご記入ください。
 ※具体的なイメージ等参考となる資料がある場合は添付してください。この用紙は政策提案です。（一般提案については、緑色の用紙です。）
 ※この用紙に記入しきれないときは、別紙にご記入いただき、同封してください。

<p>件名：E S C O事業を活用した公共施設 LED 化加速推進事業 について</p> <p>現状の課題・問題点：厚木市は、令和3年2月にゼロカーボンシティを表明し、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指していますが、厚木市の公共施設の照明器具のLED化が31.6%と殆ど進んでいないようです。また、2027年末には蛍光灯が製造・輸出入禁止になり、今後、LED照明器具の更新需要がさらに高まることが見込まれることから、施設のLED化を早期に実施する必要があります。</p> <p>提案する政策の内容：施設の省エネルギーに関する包括的なサービス（照明、空調、熱源、防犯灯など）を提供するE S C O事業を導入した公共施設照明のLED化を提案します。E S C Oサービスを提供する民間事業者と契約し、公共施設のLED化を進めるほか、LED化を進めた公共施設のエネルギー削減量等の報告を受け、省エネルギー効果の検証を実施します。</p> <p>予想される効果：E S C Oサービスを提供する民間事業者のノウハウ等を活用することにより、LED照明器具の更新に必要な新たな費用を捻出する必要がないほか、複数の公共施設のLED化を早期に実現し、市のカーボンニュートラル実現に向けた取組が加速されることが期待できます。また、E S C O事業は事業者が機器の維持管理を行うため、従来の維持管理に係る費用のほか、事務処理に係るマンパワーの削減が期待できます。</p> <p>必要な費用：民間事業者へE S C Oサービス料が必要となりますが、LED化によって電気料が削減されるため、市に新たな財政負担は生じません。例えば、事業実施前の公共施設の維持管理費と電気料に係る年間予算が60,000千円の場合、事業期間中はE S C O事業により電気料が30,000千円に削減されたことで、差額の30,000千円をサービス料として支出することになります。事業終了後は、削減された電気料の支出が無くなるため、実施前の電気料の約半額である30,000千円と維持管理費のみの支出となります。</p>

の

り

し

ろ

③

